

あさか外来通信

R2.9月号

根管治療について

根管治療とは、虫歯が進行した歯を抜いてしまうのではなく、少しでも長く自分の歯を使えるように残すための治療です。



根っこの治療はどうして
回数がかかるの??



保険適用の治療方法

保険の治療をする場合は、国が決めた治療の規則に従わなければならず、その規則では**一回の治療で出来る範囲**や、使用している素材、工程などが決まっています。

神経の形が複雑

歯の神経は複雑な形をしており、歯によってはいくつもの枝に分かれている形状のことが多くあります。

体の負担も考慮している

根管治療は根管内に細菌が入らないように口を開けたままの治療になります。その為、**1時間続けて行うには患者様の負担が大きくなります**。顎や、腰の疲れなどを考慮している場合もあります。

予定や時間を調整して予約をとったり通院したりすることは大変ですが、治療の回数がかかる理由は分かりましたね。



ラバーダム防湿法



ラバーダムシートを使用し、治療する歯を隔離する方法。この方法を行うことで、**無菌的処置、術野の明示、器具の誤飲、吸引の防止、周囲軟組織の保護、防湿等のメリット**が得られます。

マイクロスコープ(顕微鏡)

マイクロスコープでは、肉眼では捉えきれない部位を拡大して治療できます。さらに、**健康な歯質を削りすぎること**を防ぐことができます。また、**治療時間の短縮**にもつながります。



歯を健康に保存し、残りの人生も健康に過ごすために必要なことと思い、しっかり通院しましょう。

有益な情報を SNS で発信しています！
フォローチャンネル登録お願いします♪



Instagram



YouTube



過去の外来通信・医院についてはこちら

